

# 事前評価書

1 事業名 ふるさと水と土ふれあい事業	地区名・路線名等 稲橋地区
2 事業概要	
(1) 位置	豊田市
(2) 規模・内容	環境整備 1 式 (親水景観保全施設 1 式、利用保全施設 1 式) 用水路工 L=0.6km
(3) 事業期間	平成 23 年度から平成 27 年度
(4) 事業費	294,930 千円
3 必要性	
<p>本地区は旧稲武町の中心地に位置していますが、若者の流出や出生率の低下により高齢化及び人口減少が進んでいます。また、本地区周辺には多くの観光資源が点在している。</p> <p>水路沿いに遊歩道を整備することより、点在する観光資源を相互に結び、観光地としての魅力を高め、集落へ人を呼び込むことにより地域の活性化を目指すため事業を行う必要がある。</p>	
4 事業効果	
(1) 評価期間	45 年
(2) 基準年度	平成 22 年
(3) 基準年における総費用 (C)	284,462 千円
(4) 基準年における総便益 (B)	1,917,270 千円
(5) 便益の内訳	都市・農村交流効果、景観・環境保全効果
(6) 費用対効果 (B/C)	6.73
(7) その他	特になし
5 事業をめぐる社会情勢	
<p>豊田市では、中山間地域の活力を維持・発展させるために「豊田市過疎地域自立促進計画」を策定しており、稲武地域は回遊性のある観光拠点整備を進め、観光資源をルート化させ、交流人口の増やすことが必要であるとしている。</p> <p>本地区を整備することにより、観光資源を結び地域の魅力を高め、集落に人を呼び込み地域が活性化することに、地元の期待が高まっている。</p>	
6 その他特記事項	
特になし	